



おすすめ!

YA新着本

「時計塔のある町」

藤江じゅん著 角川書店 2010・5 913.6/7

夏休みに突然別世界に迷い込んでしまった孝。

しかもそこでは「伝説の金の馬の童子」ってことになっちゃってるし! ?一緒に迷い込んだはずの妹は行方不明に!!

妹を救うため、孝は異世界の友達マオと旅に出る!

椋嶋十児童文学賞作家の描く冒険ファンタジー。

「帰空城の謎」(かえりそらじょうのなぞ) トリック青春版

はやみねかおる著 講談社 2010・5 913.6/ハ

花も恥じらう女子中学生、山田奈緒子。

日本一周武者修行の旅をしている、上田次朗。

「耳袋1」「耳袋2」もYAフェアに紹介しています。京極夏彦著、「旧怪談」のもとになった書簡です。江戸の珍談、奇談が面白いです。読みくらべてみてください。

おすすめ!

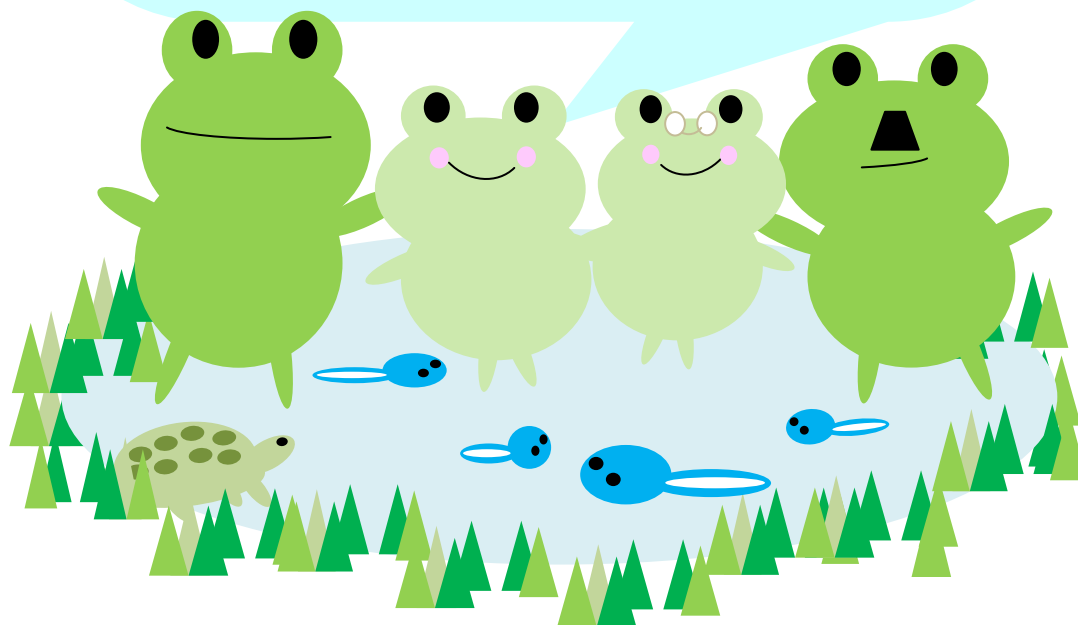
YA!

2010年7月号

西条市立西条図書館 ヤングアダルトコーナー

西条市大町 1590

9:00~22:00



7月のYAテーマはホラー



『るんにの子供』



宇佐美まこと 著 L913.6/ウ メディアファクトリー 2007

第1回「幽」怪談文学賞短編部門大賞作の「るんにの子供」を含む4作を収めた短編集です。

著者は愛媛県出身なので郷土の作家ですが、こんなに暗い世界を画けるのは愛媛出身だから？！



『旧怪談』

京極夏彦 著 913/キ メディアファクトリー 2007

江戸時代に書かれた「耳囊」の中の怪しい話、奇妙な話を「怪談」として読めるように現代向けに書き改めた一冊。エピソードごとに原文を併録。京極さんらしい、薄ら寒い世界がひたひたと脳裏に焼きつきます。

『ハムレット』シェイクスピア著 932/シ/新潮文庫

まだ、お読みでない？では、ぜひどうぞ。

亡霊の登場から始まる冒頭も怖いですが、いろんな意味での怖さ、ホラーを満喫できます。一度では、この怖さはわからないかも知れませんが、何度か読むうちに、この本の本当の怖さがわかってくるでしょう。

ぜひ、読んでみてください。

ローゼンクランツと、ギルデンスターンがどうなったのか？そして、どうしてそうなったのか？一度は、そんな小さなところにも想像力をふくらませてよんでみてください。



『100KB（キロババ）を追いかけろ』黒史郎著

913.6/ク/講談社

京浜地区・鶴見。ここで起こる連続怪事件。心に傷を抱えた若者たちが、その都市伝説の謎を解く。

深夜、道路を車で走っていると後方から走って追跡してくるという老婆、「100キロババ」。追い抜かれると事故を起こしてしまう、とか、追い抜きざまに振り向き、笑うとか言われるこの都市伝説の主。「100キロババ」の正体は？！

ホラーを超えた青春エンターテインメント！
都市伝説って、怖いすよね。

